



▲金武小学校

主な内容

一般質問	2～10P
大城一之／伊芸 孝／嘉数義光／仲間政治／松田義政	
仲間昌信／大城政敏／外間現一郎／東 寛治	
平成23年第2回定例会議決結果	11P
その他	12P

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp>

平成23年第2回 定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



大城一之 議員

心のふれあう健康福祉
のまちづくり子ども支援課（仮称）
設置の具体的内容に
ついて町長
事務分掌を整理し、
機構改革を実施する

大城議員 平成23年度施政

方針から、子ども支援課（仮
称）設置の具体的内容につ
いて伺う。仲間一教育長 保健福祉課
と調整をしながら、子ども

ある。平成23年度において
も3回接種できるよう継続
していく。

大城議員 予防（ワクチン）

接種による副作用の発生に
ついて、厚労省が制限を解
除した場合、町はどう考え
ているか。

保健福祉課長

制限が解除
になった場合は、接種に対
する補助金も継続していき
たい。

健やかで薫り高い教育
文化のまちづくり中川小学校体育館・教室
棟、金武中学校体育館の
耐力度調査について教育長
平成23年度に耐力度
調査を実施する

大城議員 平成23年度施政

方針から、中川小学校体育
館・教室棟、金武中学校体
育館の耐力度調査について
伺う。

仲間光明学校教育課長

これから耐力度調査を行い、
結果を踏まえて改築か、補
強かを検討したい。

大城議員 全天候型陸上競

技場及び、野球場施設の運
用・活用について伺う。

教育長

小中高校生の大会
の誘致や、スポーツ教室の
開催といったスポーツ振興
や健康増進、町民の交流の
場として有効利用を図る。

大城議員 青少年の事件・

事故を未然に防ぐ環境づく
りについて伺う。

教育長

今後、町内各団体
へのパトロール参加呼びか
けや、青少年健全育成連絡
協議会と青少年問題につい
て話し合うなどより効果的
な方法を話し合い、取り組
んでいきたい。

楽しく暮らせる安心の
まちづくり

ゴミ袋有料化について

町長
ゴミ袋の有料化を
実施する

大城議員 平成23年度施政

方針から、ゴミ袋有料化に
ついて具体的に伺う。

平良幸夫住民生活課長

平成23年10月1日施行、燃
やせるゴミ袋1枚当たり、
特大60円、大30円、中20円
を提案している。

大城議員 光回線による防

災情報発信の充実・拡大に
ついて伺う。

町長

役場と公共施設間
を光回線で結ぶことにした。
将来的には、行政情報や防
災情報の発信に活用してい
きたい。



伊 芸 孝 議員

基地問題と振興策

普天間基地の日米合意を
どう評価するか

町 長

評価できない

伊芸議員

普天間基地移設問題で、日米が辺野古に移設すると合意した。この日米合意についてどう評価するか。

儀武剛町長

裏切られたという思いが強く、この日米合意については評価できない。

伊芸議員

第4次沖縄振興特別措置が、来年で終了する。新たな振興策の動きが県議会で見られるが、どう

評価するか。

町 長

国において、新たな沖縄振興特別措置法を制定する動きとなっております。沖縄21世紀ビジョン基本計画をもとに、新たな沖縄振興計画が進められていることは評価できる。

伊芸議員

沖縄振興も北部振興も終了するというところで、従来の北部振興策にかわる新たな振興策についてどう考えているか。

町 長

新たな北部振興策においては、従来の北部振興策の検証の取りまとめをし、今後も北部地域の振興策が継続できるよう、沖縄県の進めている、沖縄振興計画の中に盛り込んでいけるよう努力していきたい。

ギンバル訓練場跡地
利用計画

計画の進捗状況は

町 長

用地購入がおおむね
終了

伊芸議員

計画の進捗状況について。

町 長

用地購入が地主の協力のもと、おおむね終了した。

森山朝男基地跡地推進課長

地域医療施設は、医者確保のめどがつき、海洋療法施設は、学校教育課、保健福祉課と意見交換をしながら運営について協議し進めている。

伊芸議員

工事と地元企業への優先発注について何う。

町 長

公設公営、公設民営施設については、町内業者に発注予定であり、民設民営についても、優先に施工できるように取り組む。

伊芸議員

地元企業の優先や雇用の優先が、具体的に実を結ぶ形になるよう、ホテル、企業を集めた組織づくりを考えては。

伊芸達博副町長

参画企業を決定次第、協議会をつくり、町の優先発注、優先雇用をお願いしていく。

文化行政について

金武町文化協会の位置づけと役割は

教育長

文化活動の担い手であり町の文化向上を図る

伊芸議員

文化行政の中でとくに力を入れて取り組んでいるのは何か。

仲間一教育長

金武町民俗芸能祭、町立指定文化財の保護、埋蔵文化財の調査。創立23年目を迎える文化協会の活動の支援。

伊芸議員

金武町文化協会の位置づけと、役割について。

教育長

町の文化活動の中核的な担い手と位置づけ、会員相互で技術向上を図り、文化の創造と振興、普及発展に寄与する。

伊芸議員

金武町文化協会の構成員は、高齢化しており、機動力が求められる場合に対応できない。監督・指導する立場にある教育委員会では何とかならないか。

仲田實社会教育課長

会長副会長を含めて、相談し支援していきたい。

町 長

役場職員、教育委員会の職員も含め、意見交換をし、金武町文化協会がうまくいく体制をとっていきたい。



嘉数義光 議員

福祉の充実

障がい児童の自己負担について

町長 自己負担分を助成する

嘉数議員 障がいのある児童は、放課後児童健全育成事業の対象外とされており、

デイサービス・日中一時預かりというサービスを利用する。このサービスは、金武町から委託を受けた民間事業所が行っており、1割の自己負担が生じている。一方では無償で学童保育が利用できる、一方では自己負担が発生する。改善してはどうか。

儀武剛町長

放課後児童健全育成事業は、保護者不在の時間帯に公民館を活用し、

幼児及び児童の健全育成を図る目的で、無料で実施している。障がいのある児童については、児童デイサービス、日中一時預かり支援事業がある。利用者負担は、障がい者自立支援法に基づき、課税世帯のみ1割の自己負担となっている。障がいのある児童が平等に支援を受けられるよう自己負担分を助成する。

嘉数議員 適正就学指導の判定を基準に規制を敷いているが、健常者の子どもと学べる、気になる程度の子もひとくくりになっている。判断を緩め、思いやる心を育てる地域教育も思案してはどうか。

仲田博保健福祉課長 就職活動中であるということについて、相談窓口で対応している。徹底して周知を図りたい。

嘉数議員 64歳以下のひとり暮らしの障がい者の方は、介護福祉配食サービスを利用できない。利用できるよう検討できないか。

町長 調理が困難な64歳以下の障がい者について、民生委員協力のもと配食サービスを行っている。

嘉数議員 放課後児童健全育成事業の利用条件に就労証明書の提出があるが、2ヶ月間の就職活動の猶予を与えてはどうか。

町長 就職活動中の保護者については、公共職業安定所から発行されるハローワークカードの写しを提出させて2ヶ月間の猶予を与えている。

嘉数議員 64歳以下のひとり暮らしの障がい者の方は、介護福祉配食サービスを利用できない。利用できるよう検討できないか。

町長 調理が困難な64歳以下の障がい者について、民生委員協力のもと配食サービスを行っている。

教育長

教育現場での役割や効果につて検証し見極めたい。

学校教育の振興

作業療法士を学校に配置してはどうか。

嘉数議員

嘉芸幼稚園、中川幼稚園でも預かり保育を実施してはどうか。

教育長

中川・伊芸・屋嘉区については、園児児童数が少人数であること、安全面、地元からの意見もあり、各地区公民館で、幼稚園児から小学6年生までを対象に放課後児童健全育成事業を実施している。

嘉数議員

教育相談員を配置すると述べているが、作業療法士を配置してはどうか。

教育長

教育相談員と特別支援教育支援員を配置しており、そことの兼ね合いと活用法について、各校の校長と意見交換しているところである。今後さらに踏み込んで検討していきたい。



▶ 放課後児童健全育成事業 (並里区)



仲間政治 議員

ケビン・メア発言

新聞の緊急アンケート調査に対する回答の真意は

町長 事実確認をし、冷静に対応したいという主旨

仲間議員 ケビン・メア氏の発言に関する緊急アンケートがありました、その中で町長は「わからない」と回答されている。町長の答えが、金武町民の民意を反映しているとは到底思えない。なぜ、こうした回答になったか。また、二、三日後にコメントが変わっているが、なぜか。

儀武剛町長 事実確認をし、冷静に対応したいという主旨で答えた。アンケートをいただいた時は、詳細についての回答がないということがあり、わかりかねますと。その後、状況が変わってきましたから、抗議決議をしています。状況や、情報が入ったときに、行動にも移れる。冷静になり、物事を進めなければならないという考えです。

億首川橋梁の架橋

架橋の工法変更による損失額は

小波津武則建設課長 設計

にかかった費用ですが、つり橋に関しては設計費と実質調査費がかかっております。設計費が1,817万5,500円、実質調査費255万1,500円、合計2,072万7,000円。それから、現在、実施

中のコンクリート橋に係る経費ですが、設計費が780万9,000円、実質調査費214万1,000円、合計995万円となっています。

仲間議員 仲間議員 人道

専用でなければならない理由は。将来を見据えた場合、農家との確執が予想されるが、どのようにお考えか。



億首川橋梁

町長 現計画では車両総重量10トン未満の農家等の車両も利用できる、利便性の良い橋梁として整備を進めている。

雇用及び労働問題

基地内タクシー営業の競争入札制度撤廃は

町長 沖縄防衛局へ現状を訴えた

仲間議員 米軍基地に出入りするタクシーは金銭を支払い営業している。この制度の撤廃に向け、努力される用意はあるか。また、政治レベルまで引き上げる努力をするべきではないか。

町長 米軍基地内において営業しておりますタクシー業者は、競争入札制度により、営業料を米国陸・空軍エクステンジサービスに支払い、営業をしております。平成23年2月4日に個

人タクシー金武支部の方々とともに、沖縄防衛局を訪れ、現状を訴えた。タクシー業界の中で過去にどのような動きがあり、入札制度に至ったかというところを見ないと、解決は難しい。

仲間議員 基地に働く優先雇用の具体的展開は。

町長 雇用については、地元事業所の優先活用について沖縄防衛局長に要請してまいりました。また、労務管理機構に対しても機会あるごとに、金武町民の優先雇用をやっていたかといと要請し続けている。



松田 義政 議員

集中改革プランの実績 と取り組み

機構改革実施すると表明しているが、その詳細は

町 長
事務分掌の整理、
協議を行い、
機構改革を実施

松田議員 平成23年度施政方針の中で、平成24年度をめどに機構改革を実施すると表明したが、その詳細について伺いたい。

儀武剛町長 子ども支援課、商工観光課、上下水道課の設置については、事務分掌を整理。農業委員会事務局の在り方については、町当局と農業委員会において協議し、機構改革を実施する。

松田議員 県は昨年12月に

県内全市町村の集中改革プラン5年間の実績を公表しており、本町の実績は、進捗率50%でワースト2です。要因について伺いたい。

伊芸達博副町長 本町は、

保育所4施設の運営、広大なギンバル訓練場跡地の開発事業に対応できるだけの人員が必要である。ある程度オーブンするまでは、この体制で行く。国からいろいろ権限委譲されますので、人員や、課の統廃合も含め総合的に検討していきたい。

松田議員 幼保一体化の拡充を図りながら、一部町立保育所の民営化に取り組むとしているが、詳細を具体的に伺いたい。

町 長 多様な保育需要に対応するため、一部町立保育所の民営化に向けて取り組んでいるが、一部という中身について、具体的に決定していない。平成23年度

において、具体的にやっていきたい。

松田議員 民家内で、保母

1、2人程度でゼロ歳児から保育している方々への支援対策はどう考えているか。

町 長 民間住宅地での保育については、国のほうで

給付制度について検討中であり、国の動向を見極めながら対応していきたい。

松田議員 集中改革プラン

の中で、商工観光課の設置とあるが、これと同時に3,000万円の財源保留がある。現時点で必要か。

池原均産業振興課長 金武

町には、観光資源がだいぶあるが、その掘り起こしができていない。町内外、あるいは県外の誘客を図る仕掛けとして、観光案内板等が必要であり、財源保留としておいている。

水道事業の移管

伊芸地区簡易水道事業を町へ移管しては

町 長
新しい上下水道課で
一元化に向け検討

松田議員 町政運営の基本

方針の中で、上下水道課(仮称)の設置を検討するとあるが、伊芸地区簡易水道事業を町へ移管することが必須の条件と思うが、どうか。

町 長 伊芸地区簡易水道

整備事業の町への移管については、水道課、産業振興課で事務分掌を整理し、新設する上下水道課(仮称)の設置後に検討したい。

金城栄水道課長 伊芸区の

簡易水道事業については、料金体系の格差があり、町移管が進んでいない状況です。これから伊芸区の簡易水道事業の整備をすることによって使用水量が確保で



▶ 伊芸浄水場

きると考えているので、これから料金体系を調整しながらやっていきたいと考えている。

副町長 町としても、平成23年度でめどをつけて伊芸区の集落排水事業、簡易水道事業を町の一元管理のもとに公正公平にやっていきたいと考えている。



仲間昌信 議員

ふるさと整備事業
(ギンバル訓練場
跡地利用)

用地購入費が当初より
高額となっているが

仲間議員 ギンバルの土地
購入について、当初議会に
対しては土地全部買い上げ
るとの説明だったが。

森山朝男基地跡地推進課長
ギンバルの用地購入につい
ては、ギンバルの地主会を
立ち上げ議論を行ってきた。
その中で、地主が求める額
と町の想定している額との
差がかなりあった。町の予
算としては、ある程度枠が
あり、その予算枠の中で単
価が折り合わないと使えな

い部分が出てくる状況であっ
た。解決策を模索する為、

地主会と協議を重ねたところ、
個人所有地に代わって、
購入という形にし、また、
区有地の一部を賃貸にする

ことで、最終的に地主の了解
を得、その方向となった。

仲間議員 用地購入にあつ
て不動産鑑定額に20%上積
みしたことで、予算不足が
生じ、賃貸にもっていかざ
るを得なかったのでは。

儀武剛町長 国が用地購入
しているダムやバイパスと
いうのが、町が評価する価
格よりも高くなっていたと
いうことがあり、地主側と
の交渉の中で、20%に落ち
着いた。

伊芸達博副町長 地主とは
どこかで妥協点をみいださ
なければならぬ。町とし
て、ギンバルは跡地利用と
して事業計画を行っていく
姿勢があり、それには地主
の協力も必要であるので、

町長の最終的な判断となっ
た。

仲間議員 本来購入すべき
土地が賃借となり、毎年支
払を行わなければならない
財政上六をあげたことになっ
た。

た。

町長 財政シミュレーショ
ンを行っており、税金増収
が図られ、金武町民の雇用
の場が確保できるのであれ
ば、そういう支払い分はよ
しとした。

野球場施設整備事業に
ついて

不動産鑑定どおり
買うべきでは

仲間議員 これもギンバル
訓練場と同じような形で、
不動産鑑定より28%上積み
で買ったというのは間違い
ないですか。

仲田實社会教育課長 野球
場はギンバル訓練場より北
側になり、住宅地となつて
いるため、値段が高い要因



▶ 野球場施設

となっている。

仲間議員 ギンバルと同じ
ような形で、賃借料は発生
するのか。

社会教育課長 今回、賃借
料はないが、今後2〜3年
の間に買えなければ、賃借
もやらなければいけないと
考えている。

仲間議員 ギンバルと違い、
民間地域で民有地なのに、
何パーセントアップとか、

予算の作り方が悪い。普通
一般論として、公共工事を
行う場合は、不動産鑑定ど
おり今後買っていくべきだ
と考えるが。

仲間一教育長 鑑定評価ど
おり買えるよう、努力して
いきたい。

町長 不動産鑑定どおり
で購入というイメージでやっ
ていきたい気持ちだが、国
の事業で購入する場合と、
町が購入する場合との差が
ありすぎると事業の進捗に
難をきたす。この用地購入
には相手があることなので、
その辺がスムーズにできる
ような形をとって、
購入したい。



大城 政 敏 議員

中古農機具(トラクター)
に対する補助

中古トラクターに対して
補助をしては

町 長

中古品の補助検討、
生産活動を支援する
必要がある

大城議員

農機具に対する
補助は、新品に対してのみ
交付されている。トラクター
の場合、新車購入は高額と
なるため、農家の負担軽減
の観点から、中古品購入も
補助の対象とする考えはな
いか。

儀武剛町長

農家の経営安
定を図るため、中古品の補
助検討と併せ、機械作業の
受託機能の充実を図る必要

がある。耐用年数がどれく
らいで、どの程度もつのか。
補償はどうするか。といっ
た調整ができれば、対応で
きるのではないか。産業振
興課の中で調整をさせてい
きたい。

町長選挙の公約
(マニフェスト)
の進捗状況

後継者育成の取り組みは

町 長

講座・講習・研修を
実施

大城議員

農林水産業の振
興に伴う基盤整備と後継者
育成の取り組みについて。

町 長

農家の経営安定及
び、農業生産向上を図るた
め、国・県の補助事業を活
用し、施設整備事業、かん
がい排水事業の実施・採択
に向け取り組んでいる。後
継者育成については、県主
催の各種講座・講習会や先

進地視察研修・栽培技術講
習を実施している。

大城議員 農家支援の中身
は。

池原均産業振興課長 堆肥

補助規則、生産器具の規則
等の対象項目を何項目か追
加し、農家の利便性の向上
を図っている。

大城議員 養殖事業を他の
需要の高い生産物に展開し
ては。

産業振興課長 方向転換は
難しいが、漁業組合が活気
を呈する形の補助を組んで
いる。

大城議員

若者に雇用の場
と地元業者の支援。産業基
盤の整理について。

町 長

ぶなしめじ生産施
設等において雇用の場を創
出、地域雇用創造推進事業
の活用による総合窓口の設
置、各種講座、研修を実施
している。地元業者支援に
ついては、町の発注する事
業において、地元企業の活

用を行っている。今後も、
ギンバル訓練場跡地利用等
により、新規雇用の場の創
出、地元業者支援、企業誘
致に努める。

大城議員

青少年に夢と希
望を。教育立町・人材育成
について。学力面の対策と
して町で塾を設立する考え
はないか。

町 長

子供たちのやる気
や目標を支援するため、学
習環境の充実、各種スポー
ツ施設整備を図っている。
塾の経営、運営ができるか
は、今後の検討課題である。

大城議員

各区の地域間格
差の是正の取り組みは。

町 長

格差のないよう、
地域の要望に応え、 balan
スのとれた町政運営に努め
る。

大城議員

地域開発に必要
な基地返還と跡地利用計画
について。

町 長

来る7月に、ギン
バル訓練場の返還が予定さ

れ、跡地利用計画として地
域医療施設、リハビリ関係
施設。幹線道路や補助幹線
道路工事を実施し、平成25
年度に完了予定。国の補助
金を活用した温泉センター
や多目的グラウンド、観光
体験農園の整備は関係機関
との調整を行う。

大城議員

町財政の健全化
に向けた計画的な財政運営
の取り組みは。また、町債
を増やさない運営をしてい
くべきでは。

町 長

町財政の健全化に
ついては、経費の節減合理
化、補助金等の見直し、基
金の整理統合、運用の見直
しなどに取り組んできた。
町債、約45億円のうち、約
19億円が臨時財政対策債で
あり、そういったものは活
用していく。



外間 現一郎 議員

町政運営と機構改革

ギンバル訓練場跡地利用計画の専門プロジェクトチームを強化しては

町長 他市町村の事例を参考に検討

外間議員 ギンバル訓練場跡地利用計画を成功させるため、商工観光課の設置と専門プロジェクトチームを設置する考えはないか。

儀武剛町長 商工観光課については、ギンバル訓練場跡地利用計画の推進と導入施設等の運営管理・商工観光・雇用・労働・企業誘致の事務分掌を整理します。また、専門のプロジェクト

チームについては、他市町村の事例を参考に設置を検討する。

外間議員 保育園と幼稚園の一貫教育、待機児童解消のため、町の方針と取り組みは。

町長 本町では、厚生労働省の示す保育所保育指針と文部科学省の示す幼稚園教育要領に基づき、一貫した保育、教育が図られるよう金武保育所と金武幼稚園の幼保一体化を進めてきました。今後も幼保一体化の拡充を図っていく。

外間議員 一部町立保育所の民営化に向けての取り組みは。

町長 多様化する保育ニーズへの対応などが課題となっている状況を踏まえ、保育需要への柔軟な対応が図られるよう一部町立保育所の民営化に向けて取り組んでいく。

外間議員 運営のあり方検討委員会の報告書の内容は。

町長 金武町の保育を取り巻く現状、町立保育所運営への課題、町立保育所運営の今後の方向性の検討、町立保育所の民営化の推進についての内容となっている。

ギンバル訓練場跡地利用

産業振興課と農業青年たちの勉強会を立ち上げては

町長 農業青年クラブ等と意見交換を行う

外間議員 農商工連携による、6次産業支援事業を導入する方向で、産業振興課と農業青年たちの勉強会を立ち上げ、検討させたらどうか。

町長 施設内容は具体的に決定していないが、施設整備の実現に向け、農業青

年クラブ等と意見交換を行い、町の活性化につながる施設となるよう、計画を推進していきたい。

外間議員 「癒しの森」づくりの基本実施設計でどのようなに取り組んでいるか。

町長 計画されている「癒しの森」は、ギンバルに残された豊かな自然環境を活かしながら心身の癒しを得られる場として、平成23年度には、園路等の設計を実施する。

億首川(喜瀬武原地域)改修計画

管理用道路に

転落防止柵を設けては

町長 補助事業として認められない

外間議員 地域説明会とともに親水護岸工法を要望したが、その設計は。

町長 親水護岸は、設計していたが、地権者のつ

ぶれ地縮小の要望により、5分勾配の石積み護岸へ設計変更した。

外間議員 管理用道路の設計は。

町長 管理用道路は、管理用車両が管理のために通行する道路であり、転落防止柵、植栽、舗装について補助事業として認められない。

外間議員 畑地の排水対策は。

町長 畑地へ冠水した水は河川へ抜けるよう、横断暗渠を右岸側へ3本設置した設計である。

その他の質問

喜瀬武原かんがい排水事業について

県道104号線改良工事・億首川改修工事の進捗状況をみながら実施したい



東 寛 治 議員

松くい虫被害木駆除と跡地の保全対策

今後の防除対策及び伐倒跡地対策は

町 長
文化財保護の観点からも含めて対応したい

東議員 2002年から本格的に実施された松くい虫被害対策事業は、薬剤散布や伐倒焼却処理等によって被害は沈静化しつつある。

2002年以降、町内の森林等で発生した松くい虫被害木の本数と伐倒焼却した本数及び未処理の本数は。

儀武剛町長 2002年度以降から本年度までの松くい虫被害木本数は、キャン

プ・ハンセン等を含めた町全域で約2万本となっている。そのうち、米軍基地や沖縄自動車道以外における被害木約1万7000本に対して、伐倒焼却等の処理を約1万5500本行い、未処理分が約1500本となっている。

東議員 屋嘉地区の指定文化財である底森御嶽（通称イリウタキ）の松くい虫被害木は伐倒処理後、伐倒後の古株が腐食空洞化し、雨水の浸透による地滑り発生によって、危険な状況にあるが、対策は。

町 長 斜面の一部崩壊した場所については、文化財保護の観点から対応する。

仲田實社会教育課長 地すべりがおこってからでは遅いので、その対策については管理者である屋嘉区のうち、区長と相談しながら、どう対応できるか調整して対応していきたい。



▶ 底森御嶽伐倒後の古株

集落内道路における交通安全と整備

交通環境の整備状況は

町 長
今年設置した協議会の中で調査を進め、通学路の整備を図る

東議員 集落内道路は地域住民の日常生活や生産活動を支える重要な基幹施設であり、利便性や安全性の確保が要求される。町道42号線や、町道9号線は、屋嘉区民の重要な生活道路とし

ての機能を持っているが、交通事故の防止や歩行者の安全のための交通環境の整備状況は。

町 長 停止線、カーブミラーなど整備されているが、子供たちの安全確保において道路標示や道路標識等が整備されていない箇所もある。今年、設置した協議会の中で調査を進め、通学路の整備を図っていく。

東議員 嘉芸校区の通学路の間の横断歩道の数とそれを示す道路標識、表示の有無及び児童生徒の通学路に設けられるべき警戒標識の設置状況は。

仲間一教育長 横断歩道の数は、校門前横断歩道を含め、平田原バス亭から6箇所、小浜バス亭から6箇所設置されている。横断歩道を示す標識は設置されていないが、警戒標識は渡久比那川手前、国道に1箇所設置されている。

東議員 町内小中学校における自転車利用安全教育の状況は。

仲間光明学校教育課長

平成22年度は、中川小学校が3年生以上、金武小学校が、3年生及び5年生、嘉芸小学校が2年生以上を対象に、自転車の正しい乗り方等についての安全指導を石川警察署から受けている。中学校においては、学活等で指導が行われており、1学年については、「自転車利用のしおり」の小冊子を使用し、各学級にて指導が行われている。

平成23年 第2回 3月定例会

一般会計予算 94億5,604万円

平成23年第2回3月定例会は、3月8日に招集され、議案28件・諮問1件・決議1件・承認1件をそれぞれ審議し、一般質問は9名が登壇した。

本定例会は予算議会のため、議長を除く全議員による予算審査特別委員会が設置され、各議案に対し議論を交わし3月25日の本会議にて可決、成立した。

3月定例会 議決結果

議 案	結 果
平成23年度金武町一般会計予算	原案可決 (賛成多数)
金武町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (賛成多数)
北部広域市町村圏事務組合理約の一部を変更する規約について	原案可決 (賛成多数)
金武町廃棄物の減量化の推進及び適正処理に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
負担付き寄附の受け入れについて(並里地区公民館体育室雨漏り修繕)	原案可決 (全会一致)
平成23年度金武町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)
平成23年度金武町屋嘉地区簡易水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
金武町有線放送電話事業財政調整基金の処分について	原案可決 (賛成多数)
平成22年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
平成22年度金武町老人保健特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
金武町立公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(伊芸地区簡易水道整備工事(2工区))	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(嘉芸小学校管理・特別教室棟建設工事(建築))	原案可決 (全会一致)
平成22年度金武町一般会計補正予算(第6号)	原案可決 (全会一致)
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任 (全会一致)
閉会中の継続調査の申し出について(総務財政委員会・産業建設委員会・教育民生委員会)	承 認

議 案	結 果
金武町副町長の定数を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町町民税減税条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
負担付き寄附の受け入れについて(伊芸地区簡易水道整備工事)	原案可決 (全会一致)
平成23年度金武町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
平成23年度金武町水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
平成23年度金武町有線放送電話事業特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
平成22年度金武町一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (賛成多数)
平成22年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
平成22年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(伊芸地区簡易水道整備工事(1工区))	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(屋嘉地区農業集落排水処理施設建設工事(機械・電気)その2)	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について(金武町野球場建設工事(建築))	原案可決 (全会一致)
平成22年度金武町一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (全会一致)
ケビン・メア前米国務省日本部長の沖縄県民侮辱発言に対する抗議決議	可 決 (全会一致)

ケビン・メア前米国務省日本部長の沖縄県民 侮辱発言に対する抗議決議

「沖縄県民は怠惰でゆすり・ごまかしの名人」というケビン・メア前米国務省日本部長の発言は極めて人種差別的で沖縄県を植民地的に見下すもので、断じて許すことはできない。

また、普天間基地は特に危険な飛行場ではないとする発言も、県民の生命・財産を軽視するもので、容認できない。

先の大戦で数十万の県民の命を失い、27年間の米軍政下で自治権を剥奪され、さらに今もって基地の重圧に苦しめられている状態を無視する極めて悪質な発言と言わざるを得ない。

よって本町議会は、ケビン・メア前米国務省日本部長の侮辱発言に対して厳重に抗議し、謝罪を強く要求する。

以上、決議する。

平成23年3月16日
沖縄県金武町議会

宛 先
米国務長官
駐日米国大使

平成23年 第1回 臨時会

平成23年2月18日に招集された臨時会における議決結果は下記のとおりです。

議 案	結 果
平成22年度金武町一般会計補正予算	原案可決 (全会一致)

歳入歳出の総額84億8,011万3,000円に、それぞれ8億9,210万1,000円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ93億7,221万4,000円とする。

傍 聴

案 内

議会を傍聴してみませんか。

**6月定例会は、6月21日(火) 開会
を予定しております。**

日程は変更になる場合があります。決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細につきましては、議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局：有線放送 8-2292
NTT 098-968-2292